

部局名	消防本部	所属名	消防署	所属長名	岩井 精一	電話	458-0119 内線100
-----	------	-----	-----	------	-------	----	----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3364	事務事業名称	救助活動事業	短縮コード	経常	3364	臨時					
予算区分	会計	01	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> その他	根拠法令等	消防組織法・消防法・消防力の整備指針							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
消防法第36条の2に基づき救助業務を実施している。昭和47年中央消防署に救助隊を配置した。災害における人命救助を的確に実施することを目的とする。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	04	第4章安心安全都市をめざして					
社会経済情勢、生活様式の変化に伴い災害の複雑化・多様化さらにはテロ災害・武力災害等新たな事態が考えられる。					大項目(節)	02	第2節市民の安全					
					中項目	02	2. 消防					
					小項目	03	(3)救急・救助体制の充実					
					細項目	01	①救急・救助体制の整備					
					細項目	02	②救急・救助資機材の整備					
				実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市内で生じた要救助者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: 救助要請のあった全てに出動(70件)し、救助活動を実施しました。 各種救助資器材の維持を図るとともに、資器材を使用するの水上、陸上における救助現場を想定した訓練、研修を実施しました。 更に救出困難かつ多数の傷病者が予想されるNBC(核・生物・化学)災害に備え、警防隊、救急隊と連携した訓練を実施しました。 震災時等の市民の防災技術支援のため、応急救出技術講習会を開催いたしました。 ※平成24年度に計画していること: 災害発生時、要救助者を迅速、安全救出に努める。救出困難かつ多数の傷病者が予想されるNBC(核・生物・化学)災害に備え、警防隊、救急隊と連携した訓練を実施します。 震災時等の応急救出技術講習会を開催し、市民の共助のための技術支援を推進します。						
意図 (何を狙っているのか)	災害発生時、要救助者を、迅速、安全に救出すること。						
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外						
区分		単位	22年度	23年度		24年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	出動件数	件	88	88	70	70
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	活動件数	件	55	55	31	31
	指標2	救助人員	人	58	58	24	24
	指標3						
成果指標	指標1	救助率	%	100	100	100	100
	指標2	平均到着時間	分	10	7.5	10.5	10.5
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3364	事務事業名称	救助活動事業		所属名	消防署	
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円	587		587	
		地方債	千円				
		一般財源	千円	448	1,185	549	1,261
	その他	千円					
主な事業費の内訳		災害用救助資機材の整備及び維持管理費		災害用救助資機材の整備及び維持管理費		災害用救助資機材の整備及び維持管理費	
人件費(B)		千円	190,339.5	188,865	186,212.5	188,865	
トータルコスト(A)+(B)		千円	191,374.5	190,050	187,348.5	190,126	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成していない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性はない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	この事業は、法に基づき開始した義務的事業であり、発生した救助事案に対する救助が主体にするため、事業の性質上「可能性がない」としますが、救助訓練を実施し、迅速な救助活動を展開してまいります。			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				2
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない					

コード	3364	事務事業名称	救助活動事業			所属名	消防署																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		法に基づき開始した義務的的事业であり、今後とも、市民の安心・安全のため、万全な救助体制を維持し事業を継続していく必要があります。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	この事業は、突発した交通事故等の救助要請に対応する活動事業である為、その性質上成果は不変です。		
		経 費																										
		削 減	不 変	増 加																								
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
<p>災害発生時における迅速な救助活動を実施すること。 救助技術向上のための訓練の実施及び救助資器材の充実・整備を図ること。</p>	

所属長コメント	<p>救助活動事業は、災害現場において、要救助者を救出する救助出動が主体の事業です。 平成23年度は、救助要請のあった全てに出動し、救助活動を実施しました。 災害現場において、迅速・効率的・効果的な救助活動のため救助力（救助技術・救助用資機材）を維持します。 震災時等の市民の防災技術支援のため、応急救出技術講習会を開催いたしました。今後も継続して開催します。 また、近年は、生活様式の変化により災害が複雑多様化・大規模化、更には、テロ災害を含め、一災害現場で多数の要救助者が同時発生することが危惧されており、いかなる事態においても救助活動を実施するために、救助力の維持・向上を図ります。</p>	
	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
評価調整委員会評価		